

# 白寿

令和4年2月1日

第53号



白鷹福祉会の徽章

福祉を表すハートと町の  
シンボルである、鷹を重ね、  
飛躍を表現しています。

白光園 寿まつり 「ハンドパワー」

祈・コロナ禍終息

寿

みんなしあわせになーれ



えるぼし  
「女性活躍推進」「子育て支援」



やまがた  
健康企業宣言

当法人は《えるぼし》《くるみん》の  
基準を満たした企業として厚生  
労働大臣より認定されました。

白鷹福祉会は「やまがた  
健康企業宣言に登録し  
健康経営を目指します。」

発行所

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝108番地

社会福祉法人 白鷹福祉会

特別養護老人ホーム 白光園

TEL(0238)85-1511・FAX(0238)85-1513

ホームページ <https://www.shirafuku.jp/>

Eメール info.hakkoen@shirafuku.jp

〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲377番地

白光園指定居宅介護支援事業所

TEL(0238)85-6666・FAX(0238)85-6667

白光園デイサービスセンター

TEL(0238)85-0033・FAX(0238)85-0050

〒992-0774 山形県西置賜郡白鷹町大字山口526番地1

はっぴーデイサービスセンター

TEL(0238)87-2010・FAX(0238)87-2011

発行責任者 稲葉 明彦

## コロナ禍で思うこと

白光園園長 稲葉明彦

皆様には、日頃から当園の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍では、皆様大変なご苦労をなされておられるごとに拝察いたします。入居者様、ご家族の皆様には窓越し面会、リモート面会、オンライン面会で長期に渡り対応させていただきましたが、ご不便をおかけいたしました。ようやく昨年末から一部制限での対面面会が可能となりました。直接肌に触れ笑顔で言葉を交わされるご様子は、本来のあるべき姿と痛感し、制限なく自由に面会ができる日がくるよう願っています。

また、多くの皆様のお力添えの下、新白光園をオーブンし2年目となりましたが、重点事業の一つであります地域の皆様との共生、交流事業ができずにおりますことに大変歎がゆい想いです。コロナがなければ、地域交流棟を常時開放し、町内外の皆様にお茶飲みに来ていただきたい、様々な事業にも施設をご活用いただきたいとして、「地域食堂」を開催し多くの皆様とふれあいの場を作りたいと計画しておりました。コロナ収束の折には是非、実現したいと考えております。

新型コロナが発生する数年前、IPS細胞で有名な山中伸弥教授が「人類は細菌で滅亡するかもしれない」と言われた記事を読んだことがあります。パンデミックとなつた時に、その言葉を思い出しました。細菌とウイルスは違いますが、ウイルスでも起こりえることと恐怖を感じました。しかし、人類には知恵と技術があります。この難局を乗り越え、一日も早く平穏な日々が戻ることを祈っています。

私自身、コロナ禍でいろいろと学ぶことができました。福祉という言葉には「しあわせ」という意味があります。幸福とは何か?究極は人間個々の心のありようであると思います。

世界で一番国民の幸福度が高いと言われるブータン王国。GDPは低く、経済的にも娯楽面でも傍から見ればけして恵まれているとは感じません。しかし、そこに住む国民は、衣・食・住があるだけ



「福祉の道は心の道なり、  
サービスもまた心なり」



で幸福を感じています。自然を愛し、心豊かに日々を過ごされる素晴らしい国だと思います。お金があるから幸せとは限りません。お金が無くても幸せと思える国民性がそこにはあります。私の好きな漫画で「人は日に米は三合、畳は一畳あれば十分」という前田慶次の言葉があります。直訳すれば極端ですが、奥深い意味があります。私は豊食暖衣の時代に生まれ、自分の意のままに自由に生きています。これが如何に贅沢なことなのかを改めて考えさせられました。そして、入居者様のことを思うと、以前は元気に生活しておられたのが、ある時から身体が不自由になり思うように動けない、話せない、行きたい所にも行けない。その時のお気持ちはどれほどのものか、コロナ禍での自粛生活と比較にならないショックやストレスであつたろうと思います。私達の仕事はそういういた状況におかれた入居者様に寄り添いながら、入居される以前と同様に、お一人おひとりの生活リズムを重視し、ハード、ソフト両面において「暮らしの継続」ができるよう支援させていただき、最後まで生きがいをもつて楽しく笑顔でお暮らしいただけるよう、お手伝いをさせていただく大変貴重な仕事であることを再確認する機会となりました。

パラリンピックは、選手のバイタリティー、人間の持つ底知れぬ能力を感じると共に感動でした。入居者様もまだまだ隠れたパワーがあります。その能力を發揮していただけるよう、法人理念の「笑顔・その人らしく」を進めてまいります。

法人の課題は多く、その一つであるデイサービスの運営については、現在2か所ある事業所を統合し、旧白光園施設を再利用しながら55名定員で、本年10月オーブンを目指し計画を進めております。今後とも皆様方のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、自作ですが、私はこの言葉を仕事のモットーとしています。

# 幸寿ヶ原をさくらの地に

～1000年先も咲き続けますように～

山形新聞、山形放送の八大事業「最上川さくら回廊」の植樹が11月6日、白光園敷地内で行われました。植樹者代表あいさつで竹田理事長は「参加できることを嬉しく思い、楽しみにしていた。末永く桜木を守り育てていきたい。満開に咲いた桜の下で花見ができることを楽しみに待ちたい。」と述べられました。



▲理事長、白光園園長、白鷹陽光学園園長と共に  
御衣黄（西高玉 金田聖夫さんの緑の桜）  
ゴールデンウイークが見ごろ



桜を愛で  
憩い寛ぎの場に



▲第4代新野理事長夫妻と一緒に  
薬師桜の二世木で寿命が長いのが特徴



▲秋晴れの下、植樹を見学しました

## 白光園火災救援協力会発足

令和3年8月に、西部町づくり懇談会の皆様をメンバーとした「白光園火災救援協力会」が発足し、早速、夜間総合避難訓練を見学していただきました。地域の方々との連携強化となり感謝申し上げます。



**賀詞伝達式**

これからも笑顔で  
穏やかに過されますように

沼澤 房子 様

佐藤 芳雄 様

菊地 たまき 様

菅原 きよ 様

小林 伊勢次 様

## 第40回 白光園 寿まつり

七福神様来園!

綿菓子どうぞ

エプロン姿どうですか?

風船飛ばし!! 空高く、遠くへ!!

華麗な  
ばち捌き

小判?

みんなで踊れば  
福来る!

これに  
すっかなあ~?

世紀のマジシャン  
「失敗しません!!」

アシスタンス

入居者様の作品

白玉 仁樹

原田トヨ様

鮑六春 美様

佐藤芳雄様



## 1日の流れ

入居者様一人ひとりの生活リズムに合ったサポートをさせていただいております。

Hさん	就寝	起床	たたみ物	朝食	入浴準備	入浴	編み物	たたみ物	昼食	昼寝	夫婦でお話	お茶飲み	編み物	夕食	お部屋でテレビ	就寝
Fさん	就寝	起床	朝食	お茶飲み	たたみ物	昼食	テレビ見	入浴	運動	リハビリ	お茶飲み	夕食	過ごす	じっくり	就寝	

# 白光園デイサービスセンター



バスから見た風景  
長井ダムまでドライブ



月予定表



作品展



## 笑顔

仲町地区ボランティア活動



毎年ありがとうございます

## 利用者様のお便りから

長井ダムまでドライブをしました。寒くて震えるような天気。車が通るのが怖いくらいの高さでした。帰りに寺泉の田んぼで白鳥が50羽。冬まぢかの光景でした。職員の皆様本当にお世話様です。  
いつもありがとうございます。(一部抜粋)



# はっぴーデイサービスセンター



## インフォメーション



笑のヨガのマリン先生と二人会のお2人がボランティアに来てくださいました。集団での体操や音楽でとても楽しい時間を過ごすことができました。



ご利用者様のお一人が、自宅で栽培しているかぼちゃを使い「ハッピーアリガトウ」というメッセージを作ってくださいました。



一年を通じ様々な行事食を提供しております。田植えや稻刈り時期にはお餅を食べたり、秋には芋煮を食べたりとグルメが楽しめます。

## 令和4年10月から デイサービスセンターを統合します。

白鷹福祉会では、これまで「白光園デイサービスセンター」と「はっぴーデイサービスセンター」の二箇所でサービスを提供してきましたが、コロナ禍の影響等も加わりご利用者様が少ない状況が続いています。また、各施設とも施設設備等が老朽化しております。今後も安定的にサービスが提供できるよう、令和4年10月から、送迎体制の充実強化などご利用者様の利便性等にも十分配慮した上で、デイサービスセンターを統合することにしました。



統合デイサービスセンターの改修工事については、現在の予定では3月に発注し、4月頃から実際に工事が始まるとなります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 第1回 白光園フォトコンテスト 入賞作品



今年もきれいに咲いてくれました



コロナ禍でも笑顔でオンライン研修



お金が貯まるで賞



ほのぼのしているで賞

金のなる木をご寄付いただきました

みんなで涼を楽しむ



素敵な笑顔を見せてくださいました



窓越し面会の様子です



二人でわたあめをパクリ



### 編集後記

今年度も残すところ僅かとなりました。新年度へ向けて忙しくなる時期かと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。施設では、感染予防に努めながら、入居者様・利用者様が楽しく過ごしていただけるよう、一人ひとり何ができるかを考えながら仕事を取り組んでいます。来年度こそ、当たり前の日常生活へ戻ることができるよう、切に願う次第です。  
(広報委員一同)



- ① 高橋 廣人（介護員）
- ② スマホゲーム
- ③ 中学二年生の時に、介護の仕事を体験し、とてもやりがいを感じたためです。
- ④ 入居者様に寄り添いながら、明るく元気に仕事をしていきたいと思っています。



- ① 大木 拓馬（介護員）
- ② ダーツ ドライブ
- ③ 前の職場でもユニットケアの施設だったため、それを活かし地元の施設で働きたいと思ったからです。
- ④ いつも明るく、入居者様に対して笑顔で接することと、コミュニケーションをとることを心がけています。

## 新人職員紹介

- ①名前
- ②趣味・特技
- ③入職の動機
- ④仕事の上で心がけていること